

■コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

1件(O157)の報告があり、今年の累計は7件となりました。

腸管出血性大腸菌は、感染力が強く、汚染された食品を食べたり、患者や保菌者の汚染された手指を通して感染します。食品の十分な加熱、手洗いの励行など感染予防対策を徹底しましょう。

2. 日本紅斑熱

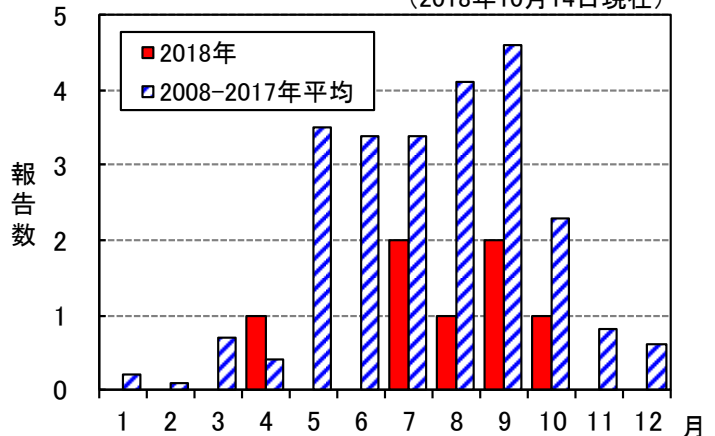
1件の報告があり、今年の累計は5件となりました。山や草むらに入るときは、長袖・長ズボンを着用するなど皮膚の露出を少なくし、マダニの付着を防ぎましょう。

3. インフルエンザ

定点医療機関から8人(定点当たり0.22人、迅速診断キット:すべてA型陽性)の報告がありました。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数(広島市)

(2018年10月14日現在)



【参考】厚生労働省「腸管出血性大腸菌Q&A」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177609.html>

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	8	0.22	0.10	△	小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.65	
小児科	咽頭結膜熱	10	0.42	0.27		小児科	RSウイルス感染症	14	0.58	1.23	△
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	1.42	1.56	△	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	95	3.96	3.65	△	眼科	流行性角結膜炎	4	0.50	0.90	
	水痘	6	0.25	0.37		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	42	1.75	1.35	△		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	5	0.21	0.13			マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.32	
	突発性発しん	9	0.38	0.55			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	11	0.46	0.31			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	103	男性(80歳代)、女性(80歳代)、女性(90歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	7	女性(10歳未満)・O157
4	日本紅斑熱	1	5	女性(40歳代)
4	レジオネラ症	1	33	男性(40歳代)
5	百日咳	2	49	女性(40歳代)、女性(70歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第37週 第38週 第39週 第40週 第41週	インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ 球菌咽 頭炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	RS ウイ ルス 感 染 症	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎	(感 染 性 胃 腸 炎 ロ タ ウ イ ル ス)
報告数	広島市	第37週	2	6	48	128	8	63	2	13	17	7	32	-	13	-	-	-	-	-
		第38週	-	6	36	87	2	56	3	7	7	4	25	-	10	-	-	2	-	-
		第39週	7	4	42	91	3	47	2	4	13	9	31	-	16	-	-	-	-	-
		第40週	15	6	47	91	7	47	3	4	2	8	16	-	6	-	-	-	-	-
		第41週	8	10	34	95	6	42	5	9	11	3	14	-	4	-	-	4	-	-
定 点 当 た り	広島市	第37週	0.05	0.25	2.00	5.33	0.33	2.63	0.08	0.54	0.71	0.29	1.33	-	1.63	-	-	-	-	-
		第38週	-	0.25	1.50	3.63	0.08	2.33	0.13	0.29	0.29	0.17	1.04	-	1.25	-	-	0.29	-	-
		第39週	0.19	0.17	1.75	3.79	0.13	1.96	0.08	0.17	0.54	0.38	1.29	-	2.00	-	-	-	-	-
		第40週	0.41	0.25	1.96	3.79	0.29	1.96	0.13	0.17	0.08	0.33	0.67	-	0.75	-	-	-	-	-
		第41週	0.22	0.42	1.42	3.96	0.25	1.75	0.21	0.38	0.46	0.13	0.58	-	0.50	-	-	0.57	-	-
	全国	第39週	0.16	0.23	1.24	2.99	0.23	0.86	0.28	0.38	0.84	0.12	1.70	-	1.01	0.01	0.04	0.25	0.01	0.01
		第40週	0.17	0.30	1.47	3.35	0.23	1.08	0.45	0.43	0.84	0.13	1.58	-	1.01	0.02	0.03	0.30	0.01	0.01

* 百日咳は、2018年1月1日から5類感染症(全数把握疾患)に変更になりました。

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	8月 9月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	8月	44	37	7	13	9	4	12	12	0	13	10	3	19	11	8	1	0	1	0	0	0
		9月	38	36	2	16	9	7	5	5	0	10	10	0	11	8	3	2	1	1	1	0	1
	広島市	8月	4.89	4.11	0.78	1.44	1.00	0.44	1.33	1.33	0.00	1.44	1.11	0.33	2.71	1.57	1.14	0.14	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00
		9月	4.22	4.00	0.22	1.78	1.00	0.78	0.56	0.56	0.00	1.11	1.11	0.00	1.57	1.14	0.43	0.29	0.14	0.14	0.14	0.00	0.14
	全国	9月	2.20	1.08	1.12	0.69	0.27	0.42	0.43	0.28	0.15	0.72	0.58	0.14	2.66	1.60	1.06	0.29	0.18	0.11	0.03	0.02	0.01

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	発熱(38.5) 嘔吐 下痢	0	男	2018/08/15	糞便	ハレコウイルス1型
手足口病	口内炎	0	男	2018/07/21	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型 ハレコウイルス2型
無菌性髄膜炎	発熱(39.8) 髄膜炎	0	男	2018/09/05	髄液 糞便	エコーウイルス11型
その他の神経系疾患	発熱(38.1) 水疱 角結膜炎	5	女	2018/08/12	咽頭拭い液 水疱内容液	水痘帯状疱疹ウイルス
その他の疾患	発熱(39.5)	0	女	2018/09/05	咽頭拭い液 糞便	コクサッキーウイルスB4型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2018年第41週(10月8日～10月14日)